

設 立 趣 旨 書

コロナ禍を経て、子どもの虐待・孤立・貧困・自殺などがますます多く報道されるようになりました。これらの子どもの問題は、近年核家族化が進み、共働き世帯やひとり親世帯などで子どもが孤立しがちなこと、地域のコミュニティの希薄化が進み、以前のように地域の子どもの地域で見守り育てられなくなってきたことも、大きな要因になっています。問題を解決していくには、大人が子どもに寄り添い、諸所で起きる問題を地域の眼で見つけ出し、ふさわしい支援が行き届くようにすることが必要です。

私たち「ははこと」は、2021年、母と共に、大切な子どもの命を地域で守り育むための「みんなの子ども会」を目指して結成しました。大和市・座間市地域で行われるマルシェや神社のおまつりで、子ども向けの出店や、紙芝居・昔あそび体験などの企画を行っています。地域の大人として子どもたちが楽しみながら学べる場を用意し、居場所づくりにつながる第一歩を形成しています。

私たちのビジョンは、未来の宝である子どもの命を守り健全な成長を支えていくために、子どもを、母を、地域を応援し、誰もが気軽に集まり、多様な人と関わりあって協力し合いながら、安心して生き生きと過ごせる居場所を作ることです。

活動が本格化し、神社や企業、他のNPO法人などの団体とのやり取りが活発化してきたこと、活動に賛同してくれる人が増えてきたことなどを受け、経理の明確化・透明化、社会的信用の獲得等を目的として、NPO法人化を決意しました。

今後、さらなる居場所づくり・地域とのつながりを目指して、親子向け食育教室の開催や、社員・ボランティアが持つ技能を生かした企画、地域の子どもの会復興・振興支援なども検討しています。また、常設での居場所確保の取り組みも、構想段階ではあるものの、将来的には行いたい考えです。活動が1つのイベントから多数の場へ、スポットから通年へと広がる中で、団体としてしっかりとした組織基盤を形成するとともに、新たに開設したホームページ等も通して社会的認知を高め、多くの人・団体と協力し合いながら、社会的責任と一層の内容の充実を図る所存です。

令和7年 5月 22日

法人の名称 NPO法人ははことファミリー

設立代表者 山下 麻子